

地域ぐるみの「きょうしん」へ向け再始動

～平泉町における組織再編の取り組み～



きよひらくん

平成24年度教育振興運動集約県大会 事例発表
平泉町教育委員会事務局 主査社会教育主事 松本英雄
2013.1.18 於:花巻市文化会館

事例発表の内容は……



昨年7月28日に
「平泉町教育振興運動推進協議会」を設立

- ①設立に至る経過
- ②組織再編の内容
- ③「きょうしん」として動き出した活動

はじめに 平泉町の基礎データ (H24.11末現在)

- ◆人口8,256人 世帯数2,611世帯
- ◆21行政区(自治会)
(最小33世帯、最大382世帯)
- ◆小学校2校、中学校1校
平泉小学校 309人
長島小学校 98人
平泉中学校 209人
- ◆町立幼稚園1園、町立保育所2園



1. 組織再編の経緯 ～運動の経過と組織見直しの背景～



以前

地区子供会を中心とした行政区(自治会)単位の活動として教育振興運動を推進



平成17年

「平泉町教育振興運動推進委員会」を設立

- ◆各地区に実践組織の組織化を促進。子供会を中心に老人クラブや婦人会等による新たな組織を立ち上げ
- ◆「あいさつ運動」や「体験活動」など地区の特色を生かしたさまざまな活動を展開



しかし…

- ◆ 子ども数・PTA会員数の減少などにより活動が困難に（活動が定着せず）
- ◆ 継続的・効果的な活動に至っていない



合わせて…

平泉町教育振興運動推進委員会の活動も滞り、平成20年の総会を最後に休眠状態に



なんとかしなければ!!

- ◆ 子どもたちの「人間力」「社会力」を育てるために！
- ◆ 1日のうち学校の時間は1/3。地域・家庭が同じベクトルを持たないと！



地域の力が不可欠!!

教育振興運動を再構築し、充実した地域ぐるみの教育運動を！

2. 組織見直しの内容 ～設立準備会を設置～



新・協議会設立に向けて

- ◆ H23.11 設立準備会を設置
- ◆ 学校(3校) 一副校長
PTA(3校) 一会長
教育委員会事務局・公民館・図書館
- ◆ H24.7までに4回開催



H24.7.28

平泉町教育振興運動推進協議会 設立

～組織のスリム化で機敏に～



以前

- ◆ 推進委員会32人
- ◆ 常任委員会10人(委員の中から選任)



新組織

- ◆ 推進協議会委員14人
- ◆ 幹事会7人

- ◆ 松尾弘一先生の「組織の構成員は毎年変わっても良い。課題によって変わることはむしろ当然」という言葉が後押ししてくれた！



平泉町教育振興運動推進協議会

(委員15人)

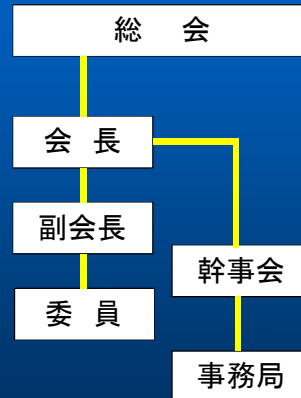
教育委員会、平泉小、長島小、平泉中、平泉小PTA、長島小PTA、平泉中PTA、ふたばきりぎり園、長島保育所、町公民館、町立図書館、町区長会、町地域婦人団体協議会、町老人クラブ連合会、読書ボランティア

幹事会 (7人)

教育委員会、平泉小、長島小、平泉中、平泉小PTA、長島小PTA、平泉中PTA

事務局 (4人)

教育委員会、町公民館、町立図書館



※会長の下に幹事会を置き、実践活動を具体化、活動交流

～行政区単位から学校区単位へ転換～

以前

- ◆ 21区中11地区に実践組織。他10地区は子供会で活動。
※代表者は、地区子供会長、区長など。



新組織

- ◆ 町内小・中学校単位に実践区 (3実践区)





住民・行政による実践活動

(行政区・婦人会・老人クラブ・保育所・幼稚園・公民館・図書館・ボランティア団体・個人・教育委員会・役場等)

平泉中学校実践区

平泉小学校
実践区

長島小学校
実践区

3. 再編後の運動のポイント



- ◆「教振」に合致する事業がたくさんあった！
- ◆縦の事業を横につなげることで、教振に関わっているという意識を持つことができる
- ◆学校でどんな活動が行われているか知ってもらおう！（子ども教室、学校支援など）
- ◆うまく進んでいる事業はとりかえさない。
- ◆まずは町民に「きょうしん」を知ってもらうことが重要。浸透してきたら実践区主体に。

教育振興運動 活動イメージ図

平泉町の教育振興運動													
	学校活動	PTA活動	地区PTA活動	(新)推進委員会		わくわく平泉学スクール	公民館事業(家庭教育学級、わんぱく塾など)	図書館事業(感想文、感想画など)	スポーツ少年団部活動	スクールガード	読み聞かせボランティア	文化財愛護少年団	その他子どもにかかわる事業
平泉小学校実践区の活動	学校	PTA	地区PTA	教学校住	教学校住	教学校住	公民館学校PTA	図書館	スポーツ少年団	教学校住	教委図書館地区PTA住	住民校	
長島小学校実践区の活動	学校	PTA	地区PTA	教学校住	教学校住	教学校住	公民館学校PTA	図書館	スポーツ少年団	教学校住	教委図書館地区PTA住	住民校	
平泉中学校実践区の活動	学校	PTA	地区PTA	教学校住	教学校住	教学校住	公民館学校PTA	図書館	学校				

4. 地域ぐるみの「きょうしん」再始動 ～推進協議会の活動～



- ◆ 総会 年1回
- ◆ 幹事会 約2カ月に1回
※年間方針に基づく活動の具体化と各実践区での活動を交流。
- ◆ 家庭教育学級の開催
- ◆ 全体研修会の開催
- ◆ 広報紙「きょうしん」の発行(全戸配布)

幹事会





～全体研修会～

- ◆ 昨年12月1日、町内全地区のリーダー（行政区長、地区婦人会長、地区PTA会長、地区老人クラブ会長など）を対象に開催



全体研修会



- ◆ グループワーク(7班)を通じて、地域でどんな活動ができるのかを話し合った



グループワーク



◆グループワークで
作成した活動プロ
グラム(例)を町
内全戸に周知

6班

(主に14、15、19、
20、21区の参加者)



テーマ(ねらい): 世代間交流

事業名: ~地域素材を活用して~

いつ: 休日を中心に

どこで: 地区公民館など

参加者: 地域の小学生からお年寄りまで

内容等:

- ・方言の勉強会
- ・昔語りをしてもらい、歴史を学ぶ、それを素にして絵本をつくる
- ・老人クラブや、ふれあいサロンで交流する
- ・親たちも見本になれる挨拶をする

留意点: 人数の多い大人から子どもにはたつきかけて、交流していく

~全体研修会から実践活動へ~



◆地区ごとにさっそく実践活動が始まった



平泉町第5区 みずき団子作り

◆広報紙◆
「きょうしん」

※お手元の配布資料を
ご覧ください

第1号

家族みなさんをご覧ください

きょうしん

第1号

発行日
平成24年11月1日
発行
平泉町教育振興運動推進協議会
【平泉町教育委員会内】
TEL 46-5576
FAX 46-2015

毎月1日の「ノーTVデー」を実践しましょう!!

平泉町教育振興運動推進協議会を発足

地域ぐるみで子どもたちを育みましょう!

町内の児童・生徒のための教育水準の向上を目指す取り組みである「教育振興運動」(略称:教振)を推進していくため、7月に「平泉町教育振興運動推進協議会」(会長・岩瀬実教育長)を設立しました。

お父さんも、お母さんも、おじいちゃんも、おばあちゃんも、地域のおじいちゃん、おばあちゃんも、子どもたちの成長のために、ぜひ地域の皆さんのお力をお貸しください!

教振(きょうしん)ってなあに?

教振(きょうしん)は、地域の子どものために、5者(子ども、家庭、学校、地域、行政)がそれぞれの役割と責任を自覚し、互いに連携し、役割分担しながら、子どもたちの「生きる力」を育む運動です。

たとえば、こんな活動も「きょうしん」です。

- あいさつ運動
- ボランティアにより読み聞かせ活動や、学校での「朝読書」などの読書活動
- 地区PTAなどによる地域での体験活動
- 行政区の運動会など地区行事への参加
- 小学校での放課後子ども教室「わくわくフィールド」
- 登下校時のスクールガード(見守り隊)
- 地域での伝統芸能の継承



このように、身の回りで行われている子どもたちの「生きる力」を育む活動はすべて「教振(きょうしん)」です。

◆広報紙◆
「きょうしん」

第1号

毎月1日は「ノーTVデー」

家族みんなで取り組もう!

協議会では今年度、特に、地域の皆さんに、毎月1日に設定した「ノーTVデー」(ゲーム、パソコン含む)の実践を呼びかけます。

毎月1日は、テレビやパソコン、ゲームなどのメディアから離れ、地域で行事を企画したり家族で読書をしたりするなど、子どもたちを中心とした「きょうしん」の実践をお願いします。



今年度の主な取り組みです

今年度の実践活動として、岩手県内で共通して取り組まれている

家庭学習の充実 読書活動の推進 のほか、

平泉町独自の取り組みとして

家庭教育の充実 あいさつ運動 学校支援活動

など多彩な活動を、さまざまな場面で取り組んでいます。

学校ではこんな活動が行われています

町内の小中学校でもさまざまな活動が展開されます。そのうちいくつかの活動を紹介します。

- 平泉小学校**
 - ◇ 朝読書…毎週月曜日、授業が始まる前に10分間の読書や図書ボランティアによる読み聞かせ
 - ◇ 危険マップ作成…地域の危険箇所の情報を集約したマップを作成
 - ◇ 復興教育…「いわての復興教育」推進校として、親子文集の作成、防災コーナーの設置、防災グッズの配布などを通し、「自分の体は自分で守る」意識を育てる。
- 轟小学校**
 - ◇ 読書活動…学年必修読書を選定する読書月間(11月)、おすすめの本紹介、スタンプラリー(読書冊数調べ)、多読書表彰など
 - ◇ あいさつ運動…児童会執行部によるあいさつ運動
 - ◇ 授業改善…「自分の考えを持ちわかりやすく話す子ども」を育成する
- 平泉中学校**
 - ◇ 各種検定への挑戦…英語検定、数学検定、漢字検定、歴史検定、平泉検定などに積極的に挑戦する
 - ◇ わくわく平泉学スクール…地元の講師による「平泉学」講座(歴史講話、権祥、写経)
 - ◇ 学習コンクール…英語・数学・漢字のテストを隔りの会で定期的に行い、学校対抗で平均点を競う

ノーTVデー の呼びかけ

ノーTVデーで家庭学習をアシスト!

13号でも少しふれましたが、先週の全校朝会でも、校長先生が「ノーTVデー」で是非取り組んでほしいことをお話ししました。毎月の1日が何曜日かによって、取り組みが可能なかどうかという実情もあろうかと思えます。よって、是非家庭で見える時間や見方について簡単なきまりを作ってみることに初めて見ると思います。「ノーTVデー」は、ただ単にテレビを見ないということではなく、そこで生まれた時間をより有意義なことに使ってほしいという願いが込められています。勉強や読書はもちろんのこと、家族でいろいろやってみることもお勧めです。先に提出いただいた「震災復興文集」の原稿の中には、「節電を心がけるようになった」という声がとても多かったです。テレビを消すことは、復興を助け、早めることにもつながっていく行いだと考えます。

平泉小スクールプラン通信

児童会 | 児童会通信 | 児童会 | 児童会

16 スクールプラン通信

平泉町立平泉小学校
平成24年11月28日

※今週は「授業と家庭学習の連動」強化週間です

一学期でも同様の期間を取り組んでまいりましたが、保護者の皆様のご理解ご協力の下、有意義な活動にすることができました。今回は、さらにはじょうぶアップを図りたいと思えます。今回は、特に次のようなことを意識して家庭学習に取り組んでいただきます。

- 基礎的・基本的な知識・技能を定着させるための反復練習(ドリル)
- 学習内容をより深く理解させるための学習(深化・発展)
- 学習した内容を活用させた学習(応用)

さらに、家庭学習の内容が次の学習に繋がっていかれるよう、以下の4点を意識して授業を進めていきます。

- A 前時の振り返りに生かす(学びのサイクル化)
- B 家庭学習を生かした授業の展開準備の工夫(教材の検定)
- C 課題への気付きにつながる(子ども主体による課題設定)
- D 学習課題の解決場面での活用(達成感の獲得)

※保護者の皆様には、家庭学習のチェック等でお知らせしたいと思っております。

※今週は「ノーTVデー」で是非取り組んでほしいことをお話ししました。毎月の1日が何曜日かによって、取り組みが可能なかどうかという実情もあろうかと思えます。よって、是非家庭で見える時間や見方について簡単なきまりを作ってみることに初めて見ると思います。「ノーTVデー」は、ただ単にテレビを見ないということではなく、そこで生まれた時間をより有意義なことに使ってほしいという願いが込められています。勉強や読書はもちろんのこと、家族でいろいろやってみることもお勧めです。先に提出いただいた「震災復興文集」の原稿の中には、「節電を心がけるようになった」という声がとても多かったです。テレビを消すことは、復興を助け、早めることにもつながっていく行いだと考えます。

19日は「ノーTVデー」

19日から読書週間が始まります

「先生方のおすすめ本」の紹介

「図書委員おすすめ本」の紹介

「本の読みかぜ」

「おすすめ図書カード」コンテスト

「親子図書貸し出し」(地域授業参加日)

◆ 広報紙 ◆ 「きょうしん」

第1号

家庭・地域でできることから実践しましょう

- 家庭学習の充実**
 - ★毎月1日の「ノーTVデー(ゲーム・パソコン含む)」を実践しましょう
 - ★「早寝、早起き、朝ごはん」を習慣づけましょう
- 読書活動の推進**
 - ★親子そろって読書、「親子で図書館に出かけよう」
 - ★さまざまな場面で「読みかぜ」をしましょう
- 家庭教育の充実**
 - ★幼稚園・保育所・小学校・中学校・地域などで「家庭教育学級」を開きましょう
- あいさつ運動**
 - ★地域で「愛の一声運動」を行きましょう
 - ★「大きな声であいさつ」をしましょう
- 講師謝金の助成あります。**
工作教室や体験教室などが実施できます。詳しくはお問い合わせください。
- 学校支援活動**
 - ・放課後子ども教室(平泉小・児童館)に教員、週2回の放課後活動
 - ・学校支援ボランティア活動(学校の要請に基づく授業・行事・運動会等へのボランティアの派遣)
- ★活動ボランティアを募集し「学校応援団名簿」を作ります。
皆さんもぜひ応募を!(申し込みはP4の申込書で) 特においしいさん、おばあさん、知恵と経験を子どもたちに伝えていただけませんか?
- 体験活動・文化活動**
 - ★地区の公民館などで、しめ縄づくりや郷土料理作りなど、地域の大人が先生となつての「体験活動」や、伝統芸能の伝承などの「文化活動」を行きましょう
- 防犯・安全活動**
 - ★地域の子どものための安心・安全を守りましょう
 - ・スクールガード(音下校時の見守り活動)など

※このほかにも、さまざまな実践活動で、地域の子ども会や行政区、団体、幼稚園、保育所などにおいて、いろいろな場面で行っていきましょう。

◆ 広報紙 ◆ 「きょうしん」

第2号

1 班

(主に1区、2区、3区の参加者)

テーマ(ねらい): 人と文化のふれあい運動(クワリー作戦・世代間交流・伝承活動)

事業名: Let's Enjoy! 老若男女

いつ: 随時・季節あり

どこで: 各公民館、地域自治、町内外交際

参加者: どなたでも

内容等:
・挨拶(登下校時)
・楽化活動(通学路、史跡の周り)
・世代間交流(スノーボード、カラオケ、読書)
・制作活動(折り紙)
・しめ縄作り

留意点: 登下校時の安全に注意



2 班

(主に4区、5区、6区の参加者)

テーマ(ねらい): 地域におけるふれあいの心を育む

事業名: 地域内世代間の交流

いつ: 期間を通して

どこで: 地区公民館 他

参加者: 子供、親、老人、婦人会 他

内容等:
・老人クラブの指導によるしめ縄、門松作りの制作活動
・防犯活動、環境美化運動等の活動
・地域の防犯と「連れ等」老人から伝えてもらう
⇒ 題、名前がわかってくと、あいさつ運動に展開

留意点: 補助会の活用、近隣地区との打合せが必要



3 班

(主に7区、8区、9区の参加者)

テーマ(ねらい): ありがとうを言おう

事業名: 笑顔であいさつ

いつ: 登下校時、農作業時など いつでも

どこで: どこでも

参加者: 小さなお子様から高齢者まで

内容等:
・あいさつ運動
・感謝の気持ちを言葉で表せるように子どもと大人が声を多くするために、学校の行事や様子を地域に知らせほしい。地域の方々が、積極的に行事に参加する。

留意点: 降り止みから広げていく(口コミが大事)



4 班

(11区の参加者)

テーマ(ねらい): 子供と地域の方々とのふれあいを大切にする(挨拶、子供会行事への協力)

事業名: おいちゃん、おばあちゃん、出逢えよう

いつ: 随時

どこで: 家中

参加者: 全町民

内容等:
・日々のめりはり、人との出会い、礼儀、平和への祈りなど、人と人をつなぐ活動から、
・子供会行事を親子のみならず、三世代、四世代の交流とし、果敢の子作り、真実、昔話を通して、日本の文化などを知る。

留意点: 親も楽しく、心あたかく、早業に居て良かったと思える場所を持って連れ、次につなげる様に。



◆ 広報紙 ◆ 「きょうしん」

第2号

5 班

(主に10区、12区、13区の参加者)

テーマ(ねらい): 音を味わう・食・遊び一親も子どもも楽しもう！

事業名: 心も身体もほっかほか

いつ: 夏、休み

どこで: 部落公民館

参加者: 老人クラブ、小学生、幼児、親

内容等:
・ゾーレビデオの際に音あそび
・畑から野菜を収穫し一緒に料理!
・音話(地元で居るお話を、「音はこうだったよー」のよう)

留意点:
・ま子孫の為ですが、大人も楽しめるように一緒にやること!!
・少人数でもOK!!-いい思い出に、自由に挨拶できやすい環境作り!



6 班

(主に14、15、19、20、21区の参加者)

テーマ(ねらい): 世代間交流

事業名: 地域農村を活用して

いつ: 休日を中心に

どこで: 地区公民館など

参加者: 地域の小学生からお年寄りまで

内容等:
・方言の勉強会
・音語りをしてもらう、歴史を学ぶ、それを書にして絵本をつくる
・老人クラブや、ふれあいサロンで交流する
・親たちも見本になれる挨拶をする

留意点: 数の多い大人から子どもにはたらきかけて、交流していく



7 班

(主に16区、17区、18区の参加者)

テーマ(ねらい): 人とふれあひ、地域間交流

事業名: 人とながら楽しい会

いつ: 通学時間にスクールガードの方と一緒に声かけ

どこで: 通学路、公民館

参加者: 地域に呼びかけ協力を要する

内容等:
・あいさつ一歩を实践する。(返事があるまで何度でも声をかける)
・ふれあいサロンに子供達の参加を促みる(きんこらし、ゲーム等)

留意点: 一度実践してから今後の交流を図りたいと思います



講師謝金の助成あります

活動で講師を依頼する際の謝金について、助成することができます。教育委員会または学校にお問い合わせください。

5区子供会育成会で実践しました

～みずき団子作りを通して、お年寄りや婦人会の方々ともふれあう～

5区子供会育成会では12月23日、老人クラブや婦人会の方々を呼んで、みずき団子作りを行いました。全体研修会で作成した活動プログラムを参考に、取り組みを実施しました。



※各地区で同様の取り組みが予定されている場合は教育委員会へご連絡ください。本紙で紹介しません。

◆ 広報紙 ◆
「きょうしん」

第2号

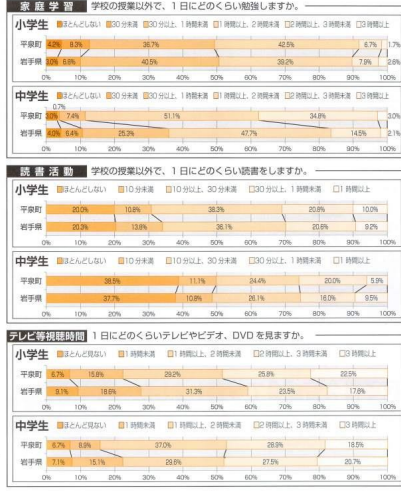
テレビ等の視聴時間が長い傾向にあります

～学習定着度状況調査結果(抜粋)～

10月に小学4、5年生及び中学生1、2年生を対象に行った学習定着度状況調査の結果がまとまりました。そのうち、家庭学習、読書活動、テレビ等の視聴時間についてお知らせします。

家庭学習 中学校の授業以外で、1日にどのくらい勉強しますか。
読書活動 学校の授業以外で、1日にどのくらい読書しますか。
テレビ等の視聴時間 1日にどのくらいテレビやビデオ、DVDを見ますか。

※教育振興運動による「ノーTVデー」の取り組みや読書活動を積極的に進めていく必要があります。



～さらなる運動の活性化を目指して～



◆ 平泉町教育振興運動推進大会

日時 平成25年2月17日(日)13:00～

会場 平泉小学校体育館

内容 ◎長島小学校「親子ふれあいコンサート」の
取り組みについて

◎講演「子供たちの笑顔のために」

元サッカー日本代表主将 加藤久氏



ご清聴ありがとうございました

- ◆再始動してまだ6カ月。
- ◆成果・課題・評価などの検証にはまだ至っていません。
- ◆ただ、間違いなく、組織が再編されたことにより、教育振興運動が動き出しています。
- ◆試行錯誤しながらですが、活動を広げていきたいと思えます。

